



『自殺に傾いた人への電話相談支援～若者のこころの特徴と対応～』

電話相談や相談窓口等で、さまざまな生きづらさを抱え、自殺に傾いた人と出会う機会がありますが、落ち着いて適切な対応をするには、知識や相談スキルを身につける必要があります。

本研修では、若者のこころの特徴を理解し、電話相談におけるリスクアセスメント、傾聴と共感等、相談支援の基本的コミュニケーション技法を学びます。

また、演習やロールプレイ等を通して、効果的な相談スキルを身に付け、日々の相談場面での対応力の向上をめざします。

日 時 令和4年8月23日（火） 10時から16時まで

場 所 ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）5階 特別会議室
（大阪市中央区大手前1丁目3-19）
<https://www.dawncenter.jp/>

対 象 （1）大阪府内（大阪市・堺市を除く）の保健所・保健センター、市町村の保健・福祉関係部署で、精神保健福祉業務を含む相談支援業務に従事する職員
（2）大阪府内の高・中等教育学校・支援学校（大阪市立・堺市立を除く）、大学、専修・各種専門学校等、教育機関の職員 [定員:40名]

内 容

- 講義
 - ・電話相談と面接相談の違い
 - ・援助（共感）的コミュニケーション技術
 - ・若者のこころの特徴について
 - ・「聴くこと（傾聴）」とは
 - ・基本的対応とリスクアセスメント
- 演習
 - ・反復
 - ・声のトーン
 - ・オープンクエスチョン
 - ・クローズドクエスチョン
 - ・反射
 - ・明確化
- ロールプレイ
 - ・リスクアセスメントの対応事例
- グループワーク

講 師 関西福祉科学大学大学院 社会福祉学研究科 教授 都村 尚子 氏

その他

- ・申込み締切り後に受講決定通知を送付します。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施します。

【申込み方法】申込みフォームから直接お申込みください。

①氏名（ふりがな） ②職種 ③従事年数 ④所属機関名（例：大阪府こころの健康総合センター、〇〇大学、〇〇短期大学）⑤所属課名（例：事業推進課、学生支援課、健康管理センターなど）
⑥電話番号 ⑦受講動機 ⑧講師への質問 ⑨研修を何で知ったか

【申込み先】こころのオアシス <http://kokoro-osaka.jp/>（研修→自殺対策研修 →「J-4」）

申込みフォーム <https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukild=2022070026>

【申込み締切り】令和4年8月9日（火）17時まで

*1 機関より複数参加申込みのあった場合は人数調整をする場合があります。

【問合せ先】大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：南・伊藤・大岩
電 話 06-6691-2810（課直通） F A X 06-6691-2814

大阪府の自殺の現状

自殺の多くは、病気や障がい、慢性的な疼痛などの健康問題、倒産や失業、多重債務などの経済・生活問題、介護・看病疲れやいじめなど、個人の自由な意思や選択の結果ではなく、さまざまな要因が複雑に絡み合い、「心理的に追い込まれた末の死」と言われています。

自殺に追い込まれる危機は、「誰にでも起こりうる危機」と言えますが、適切な支援やサポートによって防ぐこともできます。

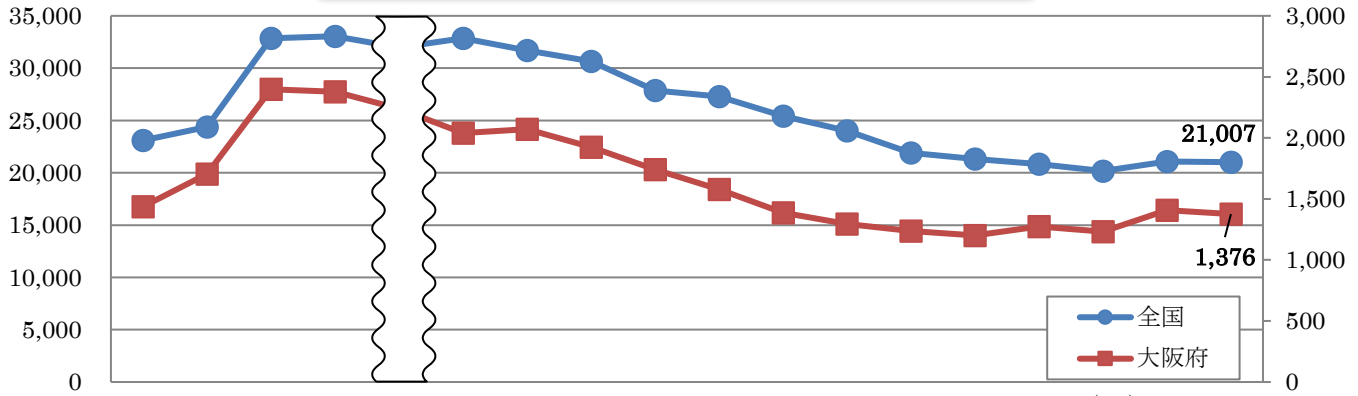
生きることへの包括的な支援をするために、関連機関が相互にかつ密接に連携する必要があります。



全国（人）

最近の自殺者数の推移（警察庁及び大阪府警察本部統計）

大阪府（人）



	H8年	9年	10年	11年...21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1(H31)	R2	R3
全国	23,104	24,391	32,863	33,048	...	32,845	31,690	30,651	27,858	27,283	25,427	24,025	21,897	21,321	20,840	20,169	21,081	21,007
大阪府	1,436	1,703	2,398	2,377	...	2,039	2,070	1,924	1,740	1,578	1,386	1,295	1,238	1,201	1,275	1,231	1,409	1,376

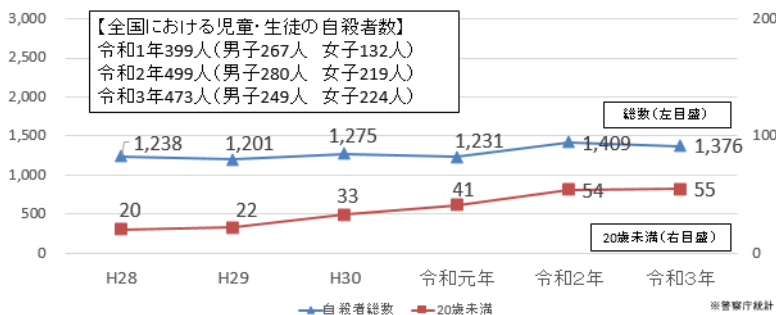
令和3年の自殺者数は、全国、大阪府ともに前年より減少したものの、新型コロナウイルス流行前の令和元年より多く、高止まりとなっています。

大阪府では、前年より33人減の1,376人でしたが、1日当たりでは3人以上の方が亡くなられており、依然としてたくさんの方の命が失われる深刻な状況が続いています。

令和3年の大阪府の自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）は、15.6でした。（全国

大阪府における20歳未満の自殺の状況

大阪府の自殺者総数・20歳未満の自殺者数の推移



【全国における児童・生徒の自殺者数】
 令和1年399人（男子267人 女子132人）
 令和2年499人（男子280人 女子219人）
 令和3年473人（男子249人 女子224人）

	H28年		H29年		H30年		R1年		R2年		R3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20歳未満自殺者数	15	5	17	5	16	17	28	13	32	22	33	22

出典：警察庁及び大阪府警察本部統計、文部科学省「児童生徒の自殺対策について（令和4年2月24日）」

令和3年における20歳未満の自殺者は前年より1人増加の55人でした。

女子は平成29年から30年にかけて、また、令和元年から令和2年にかけて大きく増加しており、男子は、平成30年から令和元年にかけての増加が大きく、男女ともに増加傾向にあります。

若者の自殺は社会への影響が非常に大きいことから、若年層への対策は特に重要で、現行の大阪府の自殺対策基本指針の課題の一つとなっています。